

様式第十八の四（第11条の3第3項関係）

認定事業適応計画の概要の公表

1. 認定の日付

2023年6月6日

2. 認定事業適応事業者の名称

東和薬品株式会社

3. 認定事業適応計画の内容

（1）事業適応に係る事業の目標

現在国内3工場の年間生産能力140億錠を2023年度末までに山形工場に第三固形製剤棟を建設し、2024年度以降、175億錠の生産体制を構築させる。また、環境に配慮した設備の導入を行い、環境への負荷低減にも配慮した工場を目指していく。

（2）その事業の生産性を相当程度向上させること又はその生産し、若しくは販売する商品若しくは提供する役務に係る新たな需要を相当程度開拓することを示す目標

2023年8月より事業適応を開始し、2024年3月(目標年度)までに、当社における事業所単位での炭素生産性を10.41%向上させることを目標とする。

（3）財務内容の健全性の向上を示す目標

2023年度（計画終了年度）に、経常利益を計上することを目標とする。

（4）事業適応の類型

エネルギー利用環境負荷低減事業適応

（5）計画の対象となる事業（日本標準産業分類における中分類名称及びその分類コード）

化学工業（16）

計画の対象となる事業は主に医薬品製剤を製造するものであるため。

（6）事業適応の具体的内容

ジェネリック医薬品安定供給の為、山形工場・岡山工場に製造設備を導入する事業である。製造設備を導入することで生産能力の増強を行い、CO2排出量は増加するものの、生産能力向上による付加価値額の増加を見込んでいる。

また、岡山工場のLED照明更新により、CO2排出量の削減を図る。

以上により、炭素生産性を会社全体で10.41%向上させていく。

(7) 事業適応の開始時期及び終了時期

開始時期 2023 年 8 月、終了時期 2024 年 3 月

(備考)

用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。

(記載要領)

認定事業適応事業者の事業上の秘密に該当する部分については、これを公表の対象として記載しない。